

調査結果の概要

1 小学校

(1) 学校数

学校数は149校(本校140校、分校9校)で、前年度より13校(本校9校、分校4校)減少した。

(2) 学級数

学級数は1,610学級で、前年度より27学級減少した。

(3) 児童数

児童数は32,762人(男16,746人、女16,016人)で、前年度より577人(1.7%)減少した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は2,532人(男1,030人、女1,502人)で、前年度より64人減少した。

なお、教員数の中には、特別支援学級担当教員261人のほか、産休代替教員14人、育児休業代替教員22人、指導主事12人、教育委員会事務局等勤務者他12人、留学生・海外日本人学校派遣者35人、休職・休業者76人が含まれる。

本務教員中女性教員の占める割合は59.3%で、前年度より0.2ポイント低下した。

表1 学校数・学級数・児童数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区分	学校数		学級数			児童数		教員数(本務)		女性教員 構成比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち特別 支援学級	総数	うち女子	総数	うち女性	
平成16年度	180	161	1,701	40	209	35,357	17,495	2,735	1,661	60.7 (62.7)
平成17年度	175	158	1,694	44	215	34,726	17,180	2,693	1,626	60.4 (62.7)
平成18年度	169	153	1,675	43	226	34,287	16,807	2,674	1,609	60.2 (62.7)
平成19年度	164	149	1,640	44	228	33,591	16,326	2,616	1,568	59.9 (62.7)
平成20年度	162	149	1,637	44	243	33,339	16,254	2,596	1,544	59.5 (62.8)
平成21年度	149	140	1,610	29	261	32,762	16,016	2,532	1,502	59.3 (62.8)

(5) 理由別長期欠席者数(平成20年度間)

平成20年度中に通算して30日以上欠席した児童は314人で、前年度より63人(16.7%)減少した。

主な欠席理由のうち「不登校」は132人で、前年度より14人(9.6%)減少した。

表2 理由別長期欠席者数(平成20年度間)

(単位:人)

区分	理由				
	総数	病気	経済的理由	不登校	その他
平成15年度間	375	173	-	127	75
平成16年度間	308	128	-	122	58
平成17年度間	334	124	-	124	86
平成18年度間	355	146	-	128	81
平成19年度間	377	150	-	146	81
平成20年度間	314	120	-	132	62

(注) 「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくとも出来ない状況にある者。

「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり(例えば「病気」と「不登校」など)、主たる理由が特定できない者や家庭の事情等から長期欠席している者、外国での長期滞在、国内、外旅行等で長期欠席している者等。

2 中 学 校

(1) 学 校 数

学校数は65校(本校63校、分校2校)で、前年度より1校(分校1校)増加した。

(2) 学 級 数

学級数は680学級で、前年度より8学級減少した。

(3) 生 徒 数

生徒数は17,344人(男8,739人、女8,605人)で、前年度より238人(1.4%)減少した。

(4) 教 員 数 (本 務 者)

教員数は1,465人(男868人、女597人)で、前年度より8人減少した。

なお、教員数の中には、特別支援学級担当教員108人のほか、産休代替教員10人、育児休業代替教員12人、指導主事12人、教育委員会事務局等勤務者他5人、留学者・海外日本人学校派遣者14人、休職・休業者44人が含まれる。

本務教員中女性教員の占める割合は40.8%で前年度より0.1ポイント低下した。

表3 学校数・学級数・生徒数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区 分	学 校 数		学 級 数			生 徒 数		教員数(本務)		女性教員 構 成 比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち特別 支援学級	総数	うち女子	総数	うち女性	
平成16年度	63	62	698	1	97	19,396	9,441	1,551	621	40.0 (41.0)
平成17年度	63	62	699	1	93	18,957	9,199	1,537	609	39.6 (41.0)
平成18年度	64	63	688	-	92	18,269	8,951	1,512	603	39.9 (41.2)
平成19年度	64	63	695	-	102	18,123	9,035	1,502	601	40.0 (41.4)
平成20年度	64	63	688	1	102	17,582	8,801	1,473	602	40.9 (41.5)
平成21年度	65	63	680	-	108	17,344	8,605	1,465	597	40.8 (41.7)

(5) 理由別長期欠席者数(平成20年度間)

平成20年度中に通算して30日以上欠席した生徒は616人で、前年度より122人(16.5%)減少した。
主な欠席理由のうち「不登校」は432人で、前年度より26人(5.7%)減少した。

表4 理由別長期欠席者数(平成20年度間)

(単位:人)

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成15年度間	857	154	4	535	164
平成16年度間	847	128	4	542	173
平成17年度間	770	117	1	502	150
平成18年度間	733	132	1	459	141
平成19年度間	738	114	1	458	165
平成20年度間	616	75	1	432	108

(注) 「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない
あるいはしたくとも出来ない状況にある者。

「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり(例えば「病気」と「不登校」など)、主たる理由が特定できない者や
家庭の事情等から長期欠席している者、外国での長期滞在、国内、外旅行等で長期欠席している者等。

(6) 卒業後の状況

平成21年3月の卒業者は5,902人(男2,931人、女2,971人)で、前年より194人減少した。

表5 進路別卒業生数

(単位:人、%)

	卒業生数		高等学校等進学者	専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等進学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外のもの	高等学校等進学率		就職率	
	総数	うち女							()内全国	()内全国		
平成16年度	6,969	3,423	6,756	18	18	4	63	110	96.9 (97.5)	1.0 (0.7)		
平成17年度	6,561	3,219	6,357	12	10	8	79	95	96.9 (97.6)	1.3 (0.7)		
平成18年度	6,557	3,191	6,390	19	6	3	48	88	97.5 (97.7)	0.8 (0.7)		
平成19年度	6,223	3,005	6,075	9	6	1	39	93	97.6 (97.7)	0.7 (0.7)		
平成20年度	6,096	2,961	5,991	14	2	-	28	61	98.3 (97.8)	0.5 (0.7)		
平成21年度	5,902	2,971	5,811	6	9	-	20	56	98.5 (97.9)	0.4 (0.5)		

(注) 1 平成18年度の卒業生数の総数には、「死亡・不詳の者」3人を含む。

2 就職進学者は、それぞれの進学先に計上した。

3 高等学校等進学者には、高校通信制、高等専門学校進学者が含まれる。

4 「左記以外のもの」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者、進路が未定であることが明らかな者等の合計である。

ア 進学状況

高等学校等への進学者は5,811人(男2,888人、女2,923人)で、その内訳は、高等学校本科全日制5,396人、高等学校本科定時制105人、高等専門学校190人、高等学校通信制68人、特別支援学校高等部52人となっている。

高等学校等進学率(卒業生のうち高等学校等進学者の占める比率)は98.5%で、前年より0.2ポイント増加した。

高等学校・高等専門学校等への入学志願者は5,772人(男2,867人、女2,905人)で、その内訳は、高等学校本科全日制5,420人、高等学校本科定時制109人、高等専門学校191人、特別支援学校高等部52人となっている。

イ 就職状況

就職者20人に、高等学校等進学者のうち就職している者1人を加えた就職者総数は21人で、前年より8人減少した。

就職率(卒業生のうち就職者総数の占める比率)は0.4%で、前年より0.1ポイント減少した。

産業別の就職先は、最も多いのが第3次産業で15人と71.4%を占め、次いで第2次産業が3人で14.3%、第1次産業が1人で4.8%となっている。

また、就職地域別では、県内17人、県外4人となっている。県外就職率は19.0%で、前年を8.7ポイント上回った。

表6 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分	就職者		第1次産業		第2次産業		第3次産業		その他		県外就職率 ()内全国
	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	
平成16年度	67	2	4	-	28	-	27	2	8	-	3.0 (8.9)
平成17年度	83	2	7	-	30	-	45	2	1	-	2.4 (9.9)
平成18年度	51	1	1	-	24	-	24	1	2	-	2.0 (9.1)
平成19年度	41	2	1	-	9	-	25	2	6	-	4.9 (10.4)
平成20年度	29	3	4	-	8	1	16	2	1	-	10.3 (10.1)
平成21年度	21	4	1	-	3	-	15	2	2	2	19.0 (10.1)

3 高等学校

(1) 学校数

学校数は31校(本校)で、前年度と同じである。
課程別にみると、全日制27校、定時制2校、併置2校となっている。

(2) 学科数

大学科数は50学科(全日制46学科、定時制2学科、併置2学科)で前年度より2学科(全日制)減少した。
内訳は、普通科が17学科と最も多く、次いで、商業科が6学科、工業科・総合学科が各5学科となっている。

(3) 生徒数

生徒数は17,181人(男8,630人、女8,551人)で、前年度より517人(2.9%)減少した。
課程別にみると、全日制16,670人(本科16,490人、専攻科180人)、定時制(本科)511人で、前年度より、全日制は511人(3.0%)減少、定時制は6人(1.2%)減少した。
本科の入学状況についてみると、本科の入学者5,633人のうち、他県所在の中学卒業者は148人で入学者全体の2.6%(前年度2.7%)を占め、過年度中学校卒業者は43人で入学者全体の0.8%(前年度0.7%)を占めている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は1,490人(男1,055人、女435人)で、前年度より40人(男32人、女8人)減少した。
設置者別にみると、公立は1,203人(男857人、女346人)で前年度より32人減少し、私立は287人(男198人、女89人)で前年度より8人減少した。

表7 学校数・生徒数・教員数

(単位:校、人、%)

区分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			教員1人当たり生徒数 ()内全国
	総数	公立	私立	総数	男	女	総数	男	女	
平成16年度	36	30	6	20,011	9,951	10,060	1,655	1,186	469	12.1 (14.5)
平成17年度	31	25	6	19,169	9,580	9,589	1,596	1,151	445	12.0 (14.3)
平成18年度	31	24	7	18,665	9,415	9,250	1,589	1,137	452	11.7 (14.1)
平成19年度	31	24	7	18,012	9,128	8,884	1,551	1,097	454	11.6 (14.0)
平成20年度	31	24	7	17,698	8,971	8,727	1,530	1,087	443	11.6 (14.0)
平成21年度	31	24	7	17,181	8,630	8,551	1,490	1,055	435	11.5 (14.0)

(5) 卒業後の状況

平成21年3月の卒業者は5,752人(男2,909人、女2,843人)で、前年より33人増加した。

表8 進路別卒業生数

(単位:人、%)

区分	卒業生数		大学等 進学者	専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の もの	大学等 進学率 ()内全国	就職率 ()内全国
	総数	うち女									
平成16年度	6,578	3,335	2,481	1,308	688	93	1,603	84	321	37.7 (45.3)	24.6 (16.9)
平成17年度	6,532	3,294	2,609	1,464	535	88	1,531	72	233	39.9 (47.3)	23.7 (17.4)
平成18年度	6,240	3,156	2,675	1,326	397	71	1,497	85	177	42.9 (49.3)	24.2 (18.0)
平成19年度	6,085	3,016	2,669	1,142	492	46	1,496	79	151	43.9 (51.2)	24.9 (18.5)
平成20年度	5,719	2,808	2,493	1,125	456	49	1,398	54	143	43.6 (52.8)	24.7 (19.0)
平成21年度	5,752	2,843	2,505	1,003	573	37	1,394	77	157	43.6 (53.9)	24.3 (18.2)

(注) 1 「一時的な仕事に就いた者」は平成16年度から調査項目となった。

2 卒業生数の総数には、平成18年度12人、平成19年度10人、平成20年度1人、平成21年度6人の「死亡・不詳の者」を含む。

ア 進学状況

卒業者のうち、大学等進学者は2,505人(男1,182人、女1,323人)で、その内訳は、大学(学部)が1,884人で大学等進学者の75.2%を占め、次いで、短期大学(本科)が480人で19.2%、高等学校専攻科が140人で5.6%等となっている。

大学等進学率(卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は43.6%(男40.6%、女46.5%)で、前年と同率であった。

大学(学部)・短大(本科)への平成21年3月卒業者の入学志願者は2,975人(男1,509人、女1,466人)、入学志願率(卒業者に対する入学志願者の比率)は52.0%で前年を2.3ポイント上回った。

大学(学部)・短大(本科)への入学者は2,364人(男1,093人、女1,271人)、入学率(入学志願者に対する入学者の比率)は79.5%で、前年を1.0ポイント下回った。

また、専修学校(専門課程)進学者は1,003人(男401人、女602人)であった。

イ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等の入学者は、573人(男349人、女224人)であった。この内訳は、専修学校(一般課程)288人、各種学校285人となっている。

表9 大学・短大への入学志願率・入学率

(単位：%)

区分	入学志願率						入学率					
	全国平均			鳥取県平均			全国平均			鳥取県平均		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成16年度	55.6	57.2	54.1	48.7	48.5	48.8	80.8	75.9	86.2	71.4	66.5	76.2
平成17年度	55.9	57.2	54.6	47.8	47.9	47.7	83.7	79.8	87.9	76.5	71.2	81.7
平成18年度	57.4	58.7	56.0	48.6	46.6	50.5	85.3	81.6	89.2	82.2	78.6	85.6
平成19年度	58.7	60.1	57.3	50.3	48.5	52.0	86.4	82.8	90.4	80.3	75.0	85.4
平成20年度	60.1	61.3	58.9	49.7	48.2	51.2	87.2	83.5	91.1	80.5	76.4	84.6
平成21年度	61.2	62.3	60.0	52.0	51.8	52.2	87.4	83.6	91.4	79.5	72.4	86.7

ウ 就職状況

就職者1,394人に、大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者5人を加えた就職者総数は1,399人(男822人、女577人)で、前年より14人減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)24.3%で、前年を0.4ポイント下回った。

職業別にみると、生産工程・労務作業者が最も多く632人で45.2%を占め、次いでサービス職業従事者が226人で16.9%、販売従事者が175人で12.5%となっている。

産業別にみると、製造業が最も多く582人で41.6%を占め、次いで卸売業、小売業が219人で15.7%、宿泊業、飲食サービス業が109人で7.8%を占めている。

就職地域別にみると、県内1,013人、県外386人で就職者総数の27.6%となり、前年を2.5ポイント上回った。

表10 県外就職者数

(単位：人、%)

区分	就職者数	うち県外就職者数													
		総数	構成比()	内全国	大阪	島根	東京	岡山	兵庫	広島	神奈川	愛知	京都	山口	その他
平成16年度	1,617	193	11.9	(17.5)	62	18	11	18	19	17	4	7	14	6	17
平成17年度	1,546	249	16.1	(18.4)	56	38	29	22	22	15	13	13	11	9	21
平成18年度	1,507	314	20.8	(19.3)	76	44	25	38	30	16	7	12	20	15	31
平成19年度	1,513	323	21.3	(20.2)	96	26	26	31	35	27	2	14	13	14	39
平成20年度	1,413	354	25.1	(20.8)	109	38	20	36	22	40	5	18	13	15	38
平成21年度	1,399	386	27.6	(21.9)	115	28	32	30	38	40	3	17	9	15	59

4 特別支援学校

(1) 学校数及び在学者数

学校数は10校で、前年度と同じであった。設置者別にみると、国立1校、公立9校となっている。在学者は797人(男481人、女316人)で、前年度より1人減少した。

(2) 教員数(本務者)

教員数は603人(男208人、女395人)で、前年度より5人増加した。

5 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は40園で、前年度と同じであった。設置者別にみると、国立1園、公立11園、私立28園となっている。

(2) 学級数

学級数は221学級で、前年度より9学級減少した。1学級当たりの幼児数は20.8人で、前年度より0.1人増加した。

(3) 在園者数

在園者は4,603人(男2,357人、女2,246人)で、前年度より156人減少した。就園率は32.1%(前年度32.6%)で、前年度より0.5ポイント低下した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は434人で、前年度より7人増加した。教員1人当たりの幼児数は10.6人で、前年度より0.5人減少した。

6 専修学校

(1) 学校数

学校数は23校で、前年度より1校減少した。設置者別にみると、公立4校、私立19校となっている。

(2) 課程・学科数

学科数は47学科で、課程別にみると、高等課程6学科、専門課程35学科、一般課程6学科となっている。

(3) 生徒数

生徒数は1,840人(男706人、女1,134人)で、課程別にみると、高等課程273人、専門課程1,189人、一般課程378人となっている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は179人(男84人、女95人)で、前年度より5人減少した。

(5) 卒業者数(平成20年度間)

卒業者数は791人(男326人、女465人)で、課程別にみると、高等課程112人、専門課程474人、一般課程205人であった。

7 各種学校

(1) 学校数

学校数は14校で、前年度と同じであった。
設置者別にみると、公立1校、私立13校となっている。

(2) 課程数

課程数は14課程で、内訳は、自動車操縦9、予備校3、保育士養成1、和洋裁1となっている。

(3) 生徒数

生徒数は1,335人(男857人、女478人)で、前年度より22人減少した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は367人(男337人、女30人)で、前年度より5人減少した。
設置者別にみると、公立4人、私立363人であった。

(5) 卒業者数(平成20年度間)

卒業者は18,273人(男11,474人、女6,799人)であった。

8 不就学学齢児童生徒

(1) 就学免除・猶予者

学齢児童(6歳～11歳)・学齢生徒(12歳～14歳)のうち、就学免除者はいなかった。
また、就学猶予者は、学齢児童3人(男1人、女2人)、学齢生徒3人(男1人、女2人)であった。

(2) 死亡者

平成20年度間に死亡した者は3人(学齢児童3人)であった。